

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

令和7年12月1日

兵庫西農業協同組合

代表理事組合長 岡本 直生

近年、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。そのような背景をもとに、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっています。また、マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

そのような中、当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、組合員・利用者の皆様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題と位置づけて、同対策の実効性向上に努めています。

また、当組合では、組合全体としての取組みの定着化・高度化に向けて、マネロン・金融犯罪対策リーダーを中心に取組みを進めるとともに、役員がマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の皆様に安心して当組合をご利用いただけるよう取り組んでまいります。